

誰かのやさしい嘘で

今日も世界は救われる

スーダン内戦孤児『ロストボーイズ』
3600人を全米各地に移動させるプロジェクトが実施された
その実話に基づくハートフル・ドラマ

グッド・ライ

～いちばん優しい嘘～

ユニセフシアター第2回上映会

「グッド・ライ いちばん優しい嘘」 (字幕)

- 開催日・2022年11月3日(木・祝)
- 開会・12:30～15:50 (受付12:00～)
- 会場・ピースおおさか講堂
- 定員・100名
- 参加費・無料

主催：大阪ユニセフ協会
協力：ピースおおさか
(公益財団法人大阪国際平和センター)
大阪暁光高等学校
専修学校クラーク高等学院大阪梅田校
後援：大阪府教育委員会
大阪府教育委員会
堺市教育委員会

当日の内容

- 映画上映 (110分)
- 高校生による発表・展示
- ユニセフ写真展

チラシ制作 : 専修学校クラーク高等学院大阪梅田校



©2014 Black Label Media, LLC. All Rights Reserved.

「幼いころは知らなかった。

世界がこんなにも大きいなんて。」

STORY

カンザスシティの職業紹介所で働くキャリアは、スーダンから到着したマメールと二人の仲間を空港まで迎えに行く。彼らは内戦で両親を亡くした、“ロストボーイズ”と呼ばれる難民たちだ。そつなく仕事をこなしてきたキャリアに与えられたのは、電話を見るのも初めての彼らを就職させるという、最難関のミッションだった。車に乗せれば一瞬で酔うし、牧場を見ると「猛獣はいますか?」と確認、ピザも知らない彼らに最初はイラつくキャリアだが、その成長を見守るうちに思いがけない友情が芽生え、生き方さえも変わっていく――。



©2014 Black Label Media, LLC. All Rights Reserved.

BACK GROUND

1983年、スーダンで起こった内戦によって数万人の子どもたちが両親と住む家を奪われた。彼らスーダンの内戦孤児はロストボーイズと呼ばれ、難民キャンプでの過酷な生活を強いられた。2000年、アメリカとスーダンが協力し、難民キャンプで育った3600人のロストボーイズたちを全米各地に移動させるプロジェクトが実施された。本作はこの実話をベースに、アメリカへと渡ったスーダン難民の若者と、彼らのために粉骨砕身した一人のアメリカ人女性との交流を描いたハートフル・ドラマ



©2014 Black Label Media, LLC. All Rights Reserved.

開催日:11月3日(木・祝)
12:30~15:50
(受付12:00~)

参加費:無料
定員:100名

お問い合わせ:大阪ユニセフ協会へ
電話:06-6645-5123
FAX:06-6645-5124
email:un@unicef-osaka.jp
会場:ピースおおさか講堂
〒540-0002
大阪市中央区大阪城2番1号
Tel 06-6947-7208

申し込みはこちらから



unicef 